

回答：おおさわ芳清さん

- ①**高校授業料無償化に、賛成**
- ②**コシヒカリ環一号導入に、反対**
- ③**ローカルフード法案に、賛成**
- ④**選択的夫婦別姓に、賛成**

⑤農業政策についての考えをお聞かせください。【オーガニックビレッジ宣言市町／グリホサート／農業者の高齢化】

- 農業を国の基幹産業として位置づけ、安全で安心できる農作物を安定的に供給できるよう、農家への所得補償・価格保障制度をつくります。
- 国産作物を守り、消費者に安心して購入し食べて貰えるよう、小売価格をできるだけ抑え、安定させます。
- 種子・種苗法を復活させるよう強く政府に働きかけると共に、必要な県条例の整備を進めます。
- 異常気象による被害（鳥獣被害を含む）に対する補償・支援制度を充実させます。

⑥学校給食についての考えをお聞かせください。【地産地消／オーガニック／無償化】

発育を支えることを含め、食育に最も重要な学校給食を、全ての子ども達が安心して喫食できるよう、次の項目を基本に施策を進めます。

- ・ 学校給食費完全実施と無償化の実現。
- ・ 可能な限り自校調理で提供できるようにする。
- ・ 可能な限り地元産の食材を取り入れるよう、学校給食食材提供農家・漁業者への支援を強める。
- ・ 行政が責任を持って、食材の安全確保とアレルギー対策を行うシステム（人員配置）を構築します。

⑦エネルギー政策についての考えをお聞かせください。【再生可能エネルギー／石炭火力発電／原発】

地球温暖化の進行で異常気象、豪雨災害も増えています。石炭火力発電を廃止し、再生可能エネルギーの普及に取り組みます。原発はすべて廃炉を目指すべきだと考えています。

⑧PFAS 汚染への対応について、考えをお聞かせください。

PFAS 等に対し国際的水準の基準値を早急に定め、PFAS 規制を進めるよう国に求めます。水道水や農産物、地下水、土壌等の各地の汚染状況と、汚染源についての調査を行い、除染などの対策を求めます。住民を対象とした健康調査をすすめます。

⑨地方自治法改正について、考えをお聞かせください。

政府が自治体に指示を出し義務を課すことを可能とするもので、その範囲は極めて曖昧で、発生のおそれがあるかどうかの判断もすべて政府に委ねられ、時の政権が国会にも諮らず恣

意的に運用する恐れを排除できない内容です。

成立後も全国知事会は「地方自治の本旨に反し安易に行使されることがないように、制度運用することを強く求める」とのコメントを発表しています。この地方自治法改正は撤回すべきものです。地方自治を守り地方自治体の自主性・自立性を発揮して県政を運営します。

⑩子どもたちが健やかに成長していくために、今の教育の問題について、どんなところを変えていきたいとお考えですか。

県行政が果たすべき責任として、少人数学級の実施、教職員の多忙化と未配置の解消などの教育条件の整備を行うとともに、学校給食の無償化、18歳まで医療費無料化、高校・大学などの学費無償化の推進など、子育てに関する負担軽減で、どの子どもも安心して学べる環境を保障することが大事です。

⑪県職員が気持ち良く働くために、どうしたらいいと思いますか。

県民のために働く県職員が自由に発言できること、心理的安全性が守られる職場にすることです。ハラスメント研修や相談体制をつくります。公益通報の窓口は県庁外部につくりま

送信日時: 2024/11/02 13:24